



後藤織物

後藤織物

場所=東一丁目11-35
 見学=月曜日～金曜日(祝日を除く)※事前に予約が必要です。
 見学料=300円
 駐車場=有り
 問い合わせ=後藤織物(☎45-2406)、文化財保護課文化財保護係(☎内線622)

日本遺産とは地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語る物語と、それを構成する文化財を「日本遺産」として文化庁が認定したものです。

国登録有形文化財でありながら、今も現役

正門をくぐるとガシャン、ガシャンとリズム良く、そしてかすかに響く織機の音。織機の音は、目の前の母屋の裏にあるのこぎり屋根工場から聞こえてきます。

後藤織物の創業は、明治3年と伝えられています。洋式染色技術を導入し、織物の改良を行うなど、桐生の織物業に貢献してきました。

敷地内には、のこぎり屋根工場のほか、繭蔵、織物倉庫

などが有り、建築された時期も明治前期、大正14年、昭和の戦前、戦後と多岐にわたっています。これら一連の建物群は、日本遺産であると同時に国登録有形文化財でもあり、のこぎり屋根の工場などは、今も現役で使われています。工場では、創業当時から今日まで主に帯地を生産し、女性の職人さんが熟練した手さばきで織機を操っています。



糸倉庫を改修して展示室に

大正14年頃に作られた敷地内にある糸倉庫を改修し、5月から織物資料を展示しています。展示資料として、日本遺産を紹介するパネルのほか、後藤織物の歴史を知ることができる資料、丸帯、七五三帯、袋帯などが並んでいます。

今月の表紙

子育て支援センターなどで撮影しました。子育て支援センターでは笑顔で遊んでいる親子、保育園では仕事に行く途中のパパに送ってこられた子、放課後児童クラブでは迎えに来たお母さんに今日の出来事を話す子など、色々な親子に出会えました。

人口と世帯

(8月31日現在)

人口	115,856人 (-52人)
男	55,782人 (-36人)
女	60,074人 (-16人)
世帯	49,989世帯 (+16世帯)

()内は前月比

今月の納税

市民税・県民税…第3期

国民健康保険税…第4期

10月31日(月)が納期限です

コンビニエンスストアや銀行などのペイジー対応ATMからも納付可能です。口座振替を利用している人は、預貯金残高の御確認をお願いします。

広告